

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	市民やすらぎ課
	施策	生活衛生の向上		電話番号	087-839-2273
	基本事業	墓地、斎場の安定的な維持、運営		事業実施主体	市
	事務事業	墓園・墓地整備事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	市民の墓所需要に応じて、新たな墓所を供給するため、高松市墓地整備計画（平成 2 9 年度～ 3 3 年度）に基づき、市営墓地の無縁墳墓の移転改葬、新規墓所整備及び墓地の環境整備を行う。平和公園墓園・六ツ目公園墓園等、新規区画の造成が可能な市営墓地の整備についても計画的に推進する。				
5年度概要	市営墓地の適正な環境整備及び返還墓所の整備、貸出に努めることとし、新規区画の整備は行わないが、新たな形態の墓地整備について検討する。 また、土居殿墓地の地盤改良工事等を実施する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	インフラ・施設等維持管理

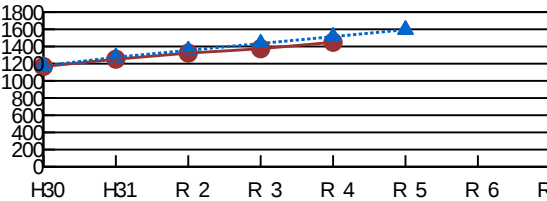
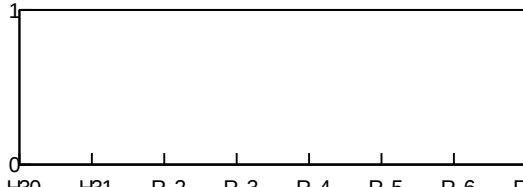
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	市民の墓所需要に応じた墓所の新規整備と、適正な墓地環境の整備

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
新規墓所整備数（累計）	区画	1,208	1,208	1,208	1,208	1,208

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	新規墓所使用許可数（累計）	区画	目標値	1,355	1,435	1,515	1,595	1,595
			実績値	1,323	1,374	1,449		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 姥ヶ池東墓地と平和公園墓園の新規区画造成工事が平成28年度竣工し、貸出を開始した。 令和4年度における墓所の新規使用許可数は75区画である。	（目標達成度） 						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	47,590	18,387	26,085	21,718
（事業費）	〔円〕	32,626	3,287	11,117	6,750
（職員人件費）	〔円〕	14,964	15,100	14,968	14,968

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
墓地内の不良箇所については、随時、改修工事を行っているところであるが、墓地によっては老朽化が進行しており、今後、計画的に改修を行っていく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
返還墓所を貸し出すことで、現在の墓所需要を満たすことから、直ちの新規区画の整備は行わないこととするが、高松市営墓地の整備及び管理についての方針に基づき、今後の墓地整備の検討を進める。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	安全で安心して暮らせる社会環境の形成		課(室)名	市民やすらぎ課
	施策	生活衛生の向上		電話番号	087-822-1917
	基本事業	墓地、斎場の安定的な維持、運営		事業実施主体	市
	事務事業	市民葬儀事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	市民葬儀は、葬儀に要する経済的負担の軽減を図り、広く市民が利用することのできる葬儀制度として実施している。この制度では、市が葬儀の種類及び料金を定めて市民葬儀取扱指定業者に取り扱わせ、火葬料及び市斎場の式場使用料（一定時間）の免除を行っている。				
5年度概要	・斎場等運営懇談会の開催				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

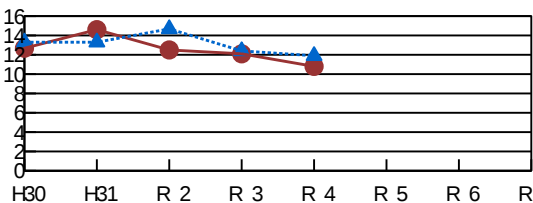
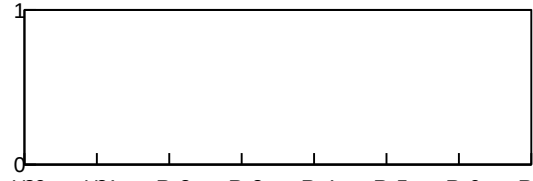
【事業の目的】

対象（何を）	葬儀を行う市民
意図（どのような状態にしたいか）	経済的負担の少ない簡素な葬儀を普及させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
市民葬儀利用件数	件	548	552	160		

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	市民葬儀利用率	%	目標値	14.68	12.4	11.9		
			実績値	12.5	12.1	10.8		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 令和 4 年 7 月末をもって廃止したため、目標値を達成できなかった。 (目標達成度) 							(達成度) 90.8% 31点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	3,054	3,020	3,062	2,319
（事業費）	〔円〕	61	0	68	74
（職員人件費）	〔円〕	2,993	3,020	2,994	2,245

【評価】

評価ランク（A～D）	B	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	廃止
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
市民葬儀は、市民の葬儀に係る経済的負担の軽減を図り、一般に広く利用できる制度として実施してきたが、昨今、葬儀形態も大きく変化しており、定型的な葬儀スタイルが、市民ニーズに沿わなくなっていることから、令和 4 年 7 月末をもって廃止とした。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
市民葬儀は、市民の葬儀に係る経済的負担の軽減を図り、一般に広く利用できる制度として実施してきたが、昨今、葬儀形態も大きく変化しており、定型的な葬儀スタイルが、市民ニーズに沿わなくなっていることから、令和 4 年 7 月末をもって廃止とした。			